

中3 公民 問題（人権と政治） 選ぶ（20問） 版Fの答え

※ 答えはア～ウの記号です。

（ ）に入る言葉をア～ウから1つ選んで、右の欄に記号を書きましょう。

- | | |
|---|---|
| (1) 健康で文化的な最低限度の生活を営む権利が（ ）である
ア 生存権 イ 地方税 ウ 司法権の独立 | ア |
| (2) 憲法に直接書かれていない新しい権利をまとめて（ ）という
ア 日米安全保障条約 イ 新しい人権 ウ 地方債 | イ |
| (3) 『統治二論』で抵抗権をとらえたのは（ ）である
ア 検察官 イ 裁判員 ウ ロック | ウ |
| (4) 人権は（ ）によって制限されることがある
ア 衆議院の優越 イ 平和主義 ウ 公共の福祉 | ウ |
| (5) 医師の説明を受け患者が納得して同意することが（ ）だ
ア 国民投票 イ インフォームド・コンセント ウ 総辞職 | イ |
| (6) 天皇は日本国と日本国民統合の（ ）である
ア 象徴 イ 衆議院の優越 ウ 住民投票 | ア |
| (7) 侵すことのできない永久の権利を保障する原則が（ ）だ
ア 基本的人権の尊重 イ 国庫支出金 ウ 生存権 | ア |
| (8) 戦争を放棄し戦力を持たないという憲法の原則を（ ）という
ア 請求権 イ 平和主義 ウ 与党 | イ |
| (9) 国会は国権の最高機関で、国の（ ）である
ア 地方交付税交付金 イ 唯一の立法機関 ウ 生存権 | イ |
| (10) 総選挙の日から30日以内に召集される国会を（ ）という
ア 特別会 イ 臨時会 ウ 常会 | ア |
| (11) 刑事裁判で被告人の利益を守る弁護士を（ ）という
ア 検察官 イ 弁護人 ウ 裁判員 | イ |
| (12) 予算の議決などで衆議院の議決が重く扱われることを（ ）という
ア 衆議院の優越 イ 日米安全保障条約 ウ 国民投票 | ア |
| (13) 第一審の判決に不服なとき、第二審に訴えることを（ ）という
ア 控訴 イ 起訴 ウ 上告 | ア |
| (14) 衆議院で可決されると内閣が解散か総辞職を選ぶのが（ ）だ
ア 内閣不信任決議 イ プライバシーの権利 ウ 秘密選挙 | ア |
| (15) 内閣を組織して政権を担当する政党を（ ）という
ア 野党 イ 無所属 ウ 与党 | ウ |
| (16) 住民税など地方公共団体が集める税を（ ）という
ア 国庫支出金 イ 地方交付税交付金 ウ 地方税 | ウ |
| (17) 落選した候補者に投じられた票を（ ）という
ア 死票 イ インフォームド・コンセント ウ 議院内閣制 | ア |
| (18) 地方議会が法律の範囲内で定めるきまりを（ ）という
ア 生存権 イ プライバシーの権利 ウ 条例 | ウ |
| (19) 地方公共団体が借金のために発行するのが（ ）である
ア 平和主義 イ 国民主権 ウ 地方債 | ウ |
| (20) だれに投票したかを知られないという選挙の原則を（ ）という
ア 秘密選挙 イ 参政権 ウ 国事行為 | ア |